



夢花だより

〒214-0036
 川崎市多摩区南生田4-12-3
 TEL/FAX : 044-976-3703
 発行元
 社会福祉法人なごみ福祉会
 夢花事業部
 発行責任者 中村 行啓
<http://www.nagomi-yumehana.com>



夢花だより創刊にあたり

平素は、なごみ福祉会 夢花事業部へのご理解とご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

この度、なごみ福祉会 夢花事業部では、地域のみなさまに事業所の活動内容のより一層のご理解を賜る事を目的に、広報誌『夢花だより』を発行する事となりました。

広報誌では、夢花事業部の日中活動の取り組み、生活ホームについて、全体行事など、広く皆様にお伝えすることを考えております。

今後は広報誌を通じて、皆さまへ様々な情報をご提供させていただくとともに、より多くの方々からご意見をいただき、事業所での利用者の方への安心、安全と法人の地域貢献の取り組みに役立て、地域のみなさまに身近な事業所として、親しみを感じていただけるように努力していきたくと考えております。

『夢花だより』が、地域のみなさまと事業所との架け橋になることを祈念して、本誌発行のご挨拶とさせていただきます。

平成27年10月吉日

社会福祉法人なごみ福祉会 夢花事業部

理事 梶山 則行



《 記事ラインナップ 》

| ページ | テーマ | 内容 |
|------|-----------|--------------------------|
| 表紙 | ごあいさつ | 梶山理事より『夢花だより』創刊にあたりごあいさつ |
| 2ページ | 夢花事業部のご紹介 | 事務局より「夢花事業部とは」、組織図について |
| 3ページ | 各部署のご紹介 | 8つの部署の役割と特徴について紹介をします |
| 4ページ | ニュースとお知らせ | 活動報告と最近のニュースをお伝えします |



夢花だより

夢花事業部のご紹介



夢花事業部とは

夢花事業部には、児童から高齢の方まで幅広い年齢の利用者の方がいます。

職員は「暮らし、働き、遊び、学び、育ち」等、それぞれの事業で多くの支援に携わらせていただいています。

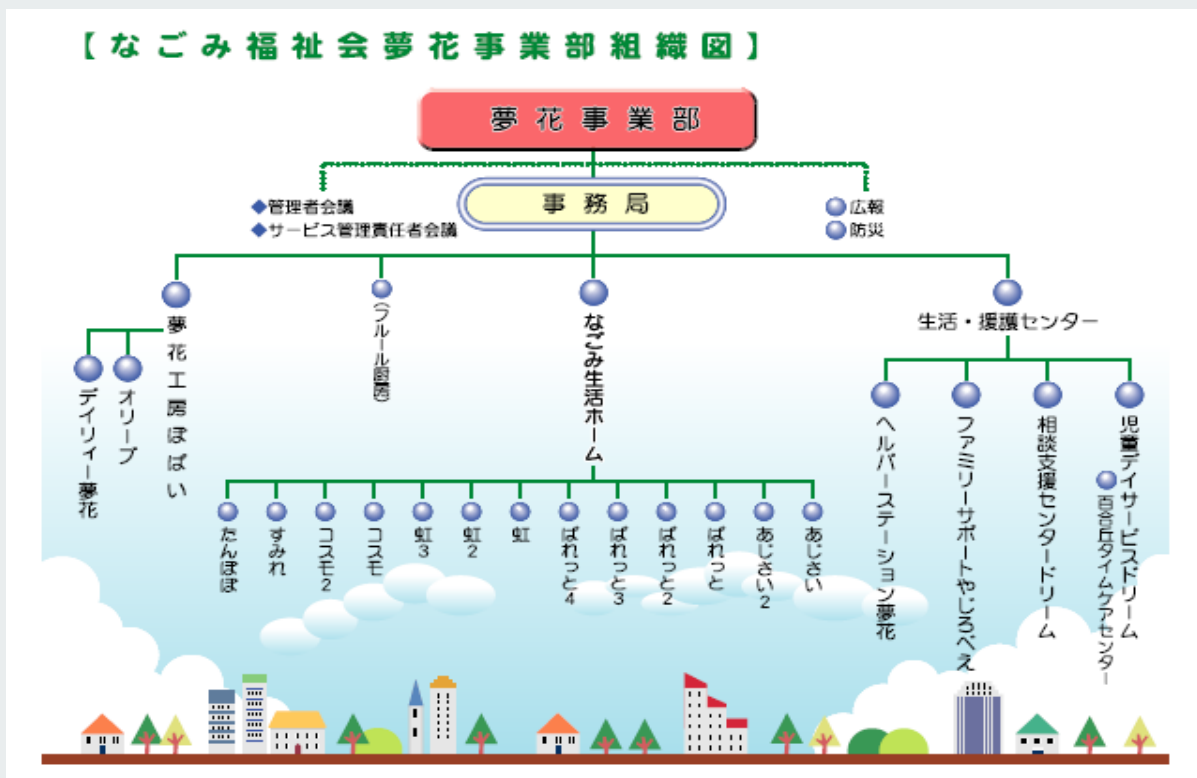
特に、長沢、生田方面にある事業部内の生活ホームには70人近い方が居住をされ、それらの方々の日常の生活が365日続いています。利用者の方の健康、安全、様々な想いに向き合い、地域での、平凡な暮らしを守るためには、職員同士の連携と協力、支え合い、助け合いは欠かす事が出来ません。

法人の理念である「共に生きて、共に育つ」を大切にして、一人の支援者が複数の支援に携わる事ができるように、^{けんさん}研鑽を重ね、人として成長する事を目標に努力をしています。



夢花事業部の組織図

※現在、約120名の職員が在籍しています。
(常勤・非常勤・パートアルバイト含む) H27年10月現在





各部署のご紹介



8つの部署からの成り立ち

夢花事業部では、日中活動として「夢花工房ぽぱい・オリーブ・デイリー夢花」(50名)。暮らしの場として「なごみ生活ホーム」13ヶ所(67名)。余暇活動、社会参加として「ヘルパーステーション夢花」と「ファミリーサポートやじろべえ」(160名)。児童の通所支援として「児童デイサービスドリーム」(120名)。中高生の放課後と余暇活動として「東百合丘タイムケア事業」(38名)、主に事業部内を対象にした「相談支援センタードリーム」。()内はH27年10月の登録者数です。「街の中での当たり前の暮らし」を目標に個別の支援計画書に基づき支援をさせていただいています。



1 夢花工房 ぽぱい

生活の充実につながる日中活動

生活の充実につながる活動を提案することを第一の目的とし、本人のペースで過ごすための場所(空間)の確保、日中を快適に過ごせる工夫と配慮をしています。定期的に行う室内作業や、季節に応じて楽しい活動をわかりやすく提供いたします。



2 夢花工房 オリーブ

木工作业と創作活動の日中活動

オリーブでは木工作业と創作活動・外作業を行い、工賃を作っています。木工の作業空間と、作業外活動も楽しく出来る空間を設け、活動しやすい環境整備をしています。



3 夢花工房 デイリー夢花

高齢の方にも充実した日中活動を

高齢化により、支援を多く必要とする状況にある利用者の方に予防介護の視点でプログラムを設定し、環境整備に取り組んでいます。



4 なごみ生活ホーム

ホームにて一人ひとりに必要な生活の支援

なごみ生活ホームでは、障害のある方が4~7人ずつ集まってその人らしく暮らしています。洗濯、掃除、食事の提供等、一人ひとりに必要な生活の支援を行っています。現在13ホーム。男性41名、女性26名が生活されています。



5 ヘルパーステーション夢花 ファミリーサポート やじろべえ

地域生活の安定と社会参加の為に

障害がある人の地域生活の安定と社会参加の為に、ヘルパーを派遣し、支援しています。「落ち着いて過ごせた」「調子よく眠りにつけた」そう感じてもらえるように意識しています。家族の休息を目的にしたレスパイト事業も実施します。



6 相談支援センタードリーム

利用者の方の自立した日常生活のお手伝い

地域で安心して暮らしていく為に希望に寄り添い、サービス等利用計画の作成と相談支援を行っています。



7 児童デイサービス ドリーム

幼児、児童の健やかな成長をお手伝い

児童デイサービス・ドリームは、障害のある児童の健やかな成長をお手伝いすることを目標に、日中の一時預かりや、個別療育プログラムの提供等を行っています。



8 東百合丘タイムケア事業

中高生の放課後や長期休暇の余暇時間

東百合丘タイムケアセンターでは、障害のある中高校生が放課後や長期休暇等の余暇時間を楽しく過ごすためのタイムケア事業を行っております。



夢花だより

ニュース & お知らせ



ホームページをリニューアルしました



この度、夢花事業部のホームページをリニューアルしました。

地域の皆様により深く当事業部と各事業所のご理解をいただければ幸いです。同時にスマートフォンでもご覧いただけるようにモバイルサイトも公開しました。日常の活動、イベント等の報告をできるだけ細かく掲示する予定ですので、ご利用ください。

今後とも引き続きよろしくお願い申し上げます。

<http://www.nagomi-yumehana.com> 『なごみ 夢花事業部』で検索♪



設備点検活動と避難訓練

防火防災活動の取組みを大きくふたつに分けて、自主的な設備点検活動と避難訓練を実施しています。消防法改正に伴う施設の設備点検や整備ももちろんのこと、職員の対応力の向上を目的に避難訓練の充実を重視しています。そのため一般的な避難訓練は基より、消防署員との連携で応急処置方法や避難時のロープの活用などの訓練を行っております。

文:平田温康

※写真は9月に実施した設備点検活動と避難訓練の様子です



京都で開催されたグループホーム学会の大会に行ってきました

7月11日、12日の2日間にかけて京都テルサにて開催された「第12回 グループホーム学会」に職員2名が参加しました。

参加した職員の感想

日々支援させてもらう中で、慣れてしまっている自分に気がつかないと何も向上する事ができません。意識をもっているといないでは大きく違うと思います。利用者さんが、グループホームは自分の家と感じて頂けるように「意識」を持ち続けこれからも支援させていただきます。

糸田 広光



※会場の様子です。(参加者は約670名)

今回のテーマは『自己決定と社会モデルの原則について』

- ①自己決定を大事にする。障害、あるいはできないことを理由にして一般の人たちと異なる対応をしてはいけない
- ②「できるかできないか」という事よりも「したいという思い」を大事にすること



職員紹介コーナー

- ①お名前
- ②趣味
- ③一言♪

- ①廣浜知(ひろはまさとし) 副施設長
- ②読書と山歩きです。
- ③夢花では上司や同僚に恵まれ、自分も頑張らなければと思います。サービス精神にあふれ柔和で自由闊達な職場であればいいなと思っています。



次号について

来年の1月に発行します

次回の「夢花だより」は来年1月の中旬に発行します。
※この夢花だよりは1月より隔月で発行します★お楽しみに



編集後記

今年も残すところあと2カ月とすこし！鍋の美味しい季節になりましたね。皆様はいかがお過ごしでしょうか？寒い日がこれから続きますので風邪対策をお忘れなく～。